

魚津市下中島公民館

◆事業の目的

四季折々の自然を体感しながら、ふるさとにまつわるクイズで地域のことを学んだり、かまくら作りを体験する。また、魚津に伝わる盆踊りを習い、地域の人たちと一緒に『納涼盆踊り』を復活させるふるさと作りに参加する。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月7日(土)	ふるさとクイズに挑戦!	公民館 → ねっこランド	18名
8月17日(水)	盆踊り講習会 ①	住吉倶楽部	28名
8月18日(木)	盆踊り講習会 ②	住吉倶楽部	25名
8月20日(土)	みんなで楽しく『納涼盆踊り』	住吉小学校 玄関前駐車場	200名
2月4日(土)	雪んこ しあわせみつけ!	魚津市桃山運動公園	64名

◆事業の様子

☆ ふるさとクイズに挑戦!

往復約7Kmの道のりを、下中島地区の地形や小学校校歌の歌詞の中から、ふるさとに関するクイズをしながら歩いた。ホテルイカ料理のクイズでは独創的な料理法がいくつも飛び出し、子どもたちの豊かな創造力に驚かされた。



☆ 盆踊り講習会と『納涼盆踊り』

魚津に伝わる盆踊りの音頭についての話と踊りを学んだ。音頭の種類の多さや、おもしろい歌詞の内容に興味深く聞き入っていた。盆踊り当日は地域の人たちが組んだやぐらを中心にして模擬店を出したり、子どもたちの浴衣姿などで懐かしく華やかな雰囲気包まれた。



☆ 雪んこ しあわせみつけ!

積雪があり過ぎて、急遽、活動場所を変更しての実施となった。雪原の中に、雪だるまを作る子、雪合戦をする子、ソリ遊びをする子など思い思いの遊びを満喫していた。沢山のミニかまくらと、ふたつの大きなかまくらを全員で力を合わせて作った。完成した頃には雪が降りしきり、ろうそくの火が幻想的で前に座り込んだり、立ち尽くしていた子が何人もいて感動したようだった。途中、豚汁やお餅や焼きおにぎりで体を温めるとすぐにまた、雪原の中へと戻り、子どもたちの元気な歓声が響いた。



◆事業の成果と課題

ねっこランドへむかう海岸通りでは、潮の香りや冷たさを体で感じながら歩くことができた。

また、ふるさとに関するクイズを真剣に考えたり、友だちと相談したりする姿が見られた。

盆踊りでは、事前講習会の機会を設けたことで当日は大きな踊りの輪ができた。地域の人たちが一緒に取り組めた活動は子どもであれ大人であれ、参加者にとって有意義なひとときであったと同時にふるさと作りの一端を担える活動だと感じる事ができた。

今冬は思いの外、積雪が多く・・・立山まで行かずとも地元で活動することができた『かまくら作り』は参加希望者が多く、盛り上がった。子どもたちの遊びの工夫やパワーには驚かされっぱなしの一日で『自然とふれあう』すばらしさを改めて感じる事ができた。